



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月31日

上場会社名 鳥居薬品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4551 URL <http://www.torii.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 紀彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 千葉 昌 TEL (03) 3231-6811  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	40,527	7.7	3,159	△19.1	3,312	△18.4	1,892	△23.7
24年3月期第3四半期	37,633	9.2	3,903	△19.2	4,059	△18.7	2,479	△13.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	66 87	—
24年3月期第3四半期	87 62	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	90,965	76,576	84.2
24年3月期	87,734	75,832	86.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 76,576百万円 24年3月期 75,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20 00	—	20 00	40 00
25年3月期	—	20 00	—		
25年3月期(予想)				20 00	40 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,600	8.0	2,500	△39.8	2,700	△37.8	1,500	△42.6	53 00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

上記のほか、決算及び業績予想に関する参考情報を、別途「2013年3月期第3四半期決算 参考資料」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却の方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	28,800,000株	24年3月期	28,800,000株
25年3月期3Q	499,059株	24年3月期	498,701株
25年3月期3Q	28,301,172株	24年3月期3Q	28,301,637株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載しております予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績は、様々な要素により、これらの予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見通しを見直すとは限りません。

なお、現時点において、実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素としては、以下のような事項を挙げることができます。（かかるリスクや不確実な要素はこれらの事項に限定されるものではありません。）

◇ 薬事法その他の法令または規制の変化

◇ 薬価の改定

◇ 副作用の発現

◇ 研究開発の遅延または中止

◇ 製商品の供給停止

◇ 訴訟の提起

業績予想については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 研究開発活動	2
(4) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
【第3四半期累計期間】	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の売上高は、平成24年4月に実施された薬価改定の影響を受ける中、40,527百万円と前年同期に比べ2,893百万円(7.7%)増加しました。

主要な製品・商品の販売状況につきましては、「レミッチカプセル(血液透析患者における経口そう痒症改善剤)」は9,303百万円と前年同期に比べ1,942百万円(26.4%)増加したほか、「ツルバダ配合錠(抗HIV薬)」は8,844百万円と前年同期に比べ1,329百万円(17.7%)増加しました。

費用面におきましては、売上原価は17,571百万円と前年同期に比べ1,960百万円(12.6%)増加し、販売費及び一般管理費は研究開発費が増加したこと等により19,795百万円と前年同期に比べ1,677百万円(9.3%)増加しました。

以上の結果、営業利益は3,159百万円と前年同期に比べ744百万円(19.1%)減少し、経常利益は3,312百万円と前年同期に比べ746百万円(18.4%)減少しました。四半期純利益につきましては1,892百万円と前年同期に比べ587百万円(23.7%)減少しました。

なお、平成24年8月28日に、日本たばこ産業株式会社(以下「JT」)から日本国内における独占的販売権を取得した抗HIV薬「JTK-303(エルビテグラビル)を含む配合錠」につきましては、JTが平成24年12月6日に日本国内における製造販売承認申請を行っております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、90,965百万円と前事業年度末に比べ3,230百万円(3.7%)増加しました。これは、現金及び預金が4,428百万円減少しましたが、投資その他の資産に含まれる長期前払費用が3,291百万円、有価証券が3,106百万円、受取手形及び売掛金が1,877百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、14,388百万円と前事業年度末に比べ2,486百万円(20.9%)増加しました。これは、賞与引当金が571百万円、未払法人税等が551百万円減少しましたが、流動負債のその他に含まれる未払金が2,195百万円、買掛金が1,206百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、76,576百万円と前事業年度末に比べ744百万円(1.0%)増加しました。これは、主に利益剰余金が760百万円増加したことによるものです。

### (3) 研究開発活動

当第3四半期累計期間の研究開発費の総額は5,838百万円であります。

なお、スギ花粉症に対する舌下免疫(減感作)療法薬「T0-194SL」につきましては、平成24年12月25日に日本国内における製造販売承認申請を行っております。

また、JTと共同で開発を進めてきた高リン血症治療薬「JTT-751」につきましては、本年1月7日にJTが日本国内における製造販売承認申請を行っております。

### (4) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回発表(平成24年10月29日「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」)の予想数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,106	20,678
キャッシュ・マネージメント・システム預託金	6,276	5,975
受取手形及び売掛金	19,580	21,457
有価証券	11,200	14,306
商品及び製品	4,271	3,708
仕掛品	440	438
原材料及び貯蔵品	1,631	1,819
その他	1,846	1,997
流動資産合計	70,352	70,382
固定資産		
有形固定資産	5,297	5,791
無形固定資産	704	657
投資その他の資産	11,380	14,133
固定資産合計	17,382	20,582
資産合計	87,734	90,965
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,717	5,924
未払法人税等	1,706	1,155
賞与引当金	1,156	585
役員賞与引当金	59	39
返品調整引当金	2	0
その他	3,588	5,989
流動負債合計	11,231	13,695
固定負債		
退職給付引当金	161	115
その他	509	577
固定負債合計	670	692
負債合計	11,902	14,388
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,190	5,190
資本剰余金	6,416	6,416
利益剰余金	64,876	65,636
自己株式	△857	△858
株主資本合計	75,624	76,384
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	208	192
評価・換算差額等合計	208	192
純資産合計	75,832	76,576
負債純資産合計	87,734	90,965

## (2) 四半期損益計算書

## 【第3四半期累計期間】

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	37,633	40,527
売上原価	15,611	17,571
売上総利益	22,022	22,955
販売費及び一般管理費		
販売促進費	3,093	2,777
給料及び手当	4,422	4,501
賞与引当金繰入額	481	486
研究開発費	3,580	5,838
その他	6,540	6,191
販売費及び一般管理費合計	18,118	19,795
営業利益	3,903	3,159
営業外収益		
受取利息	87	84
受取配当金	21	63
為替差益	10	—
その他	37	26
営業外収益合計	157	174
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	—	16
その他	1	4
営業外費用合計	2	21
経常利益	4,059	3,312
特別利益		
投資有価証券売却益	14	—
受取保険金	1	—
受取返戻金	784	—
特別利益合計	800	—
特別損失		
固定資産除却損	4	21
投資有価証券売却損	23	—
ゴルフ会員権評価損	—	6
災害による損失	63	—
特別損失合計	91	27
税引前四半期純利益	4,768	3,285
法人税等	2,288	1,392
四半期純利益	2,479	1,892

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期会計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

# 2013年3月期 第3四半期決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
II 2013年3月期 第3四半期実績	P.2
① 四半期損益計算書	P.2
② 製商品別・領域別売上高	P.4
③ 四半期貸借対照表	P.5
④ 設備投資の状況	P.6
⑤ 非資金項目	P.6
⑥ 研究開発の状況	P.6
III 2013年3月期 業績予想	P.7
① 損益計算書	P.7
② 製商品別・領域別売上高	P.8
③ 設備投資の状況	P.9
④ 非資金項目	P.9
⑤ 配当	P.9
【予想数値に関する注意事項】	P.9

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てて表示しております。

2013年1月31日

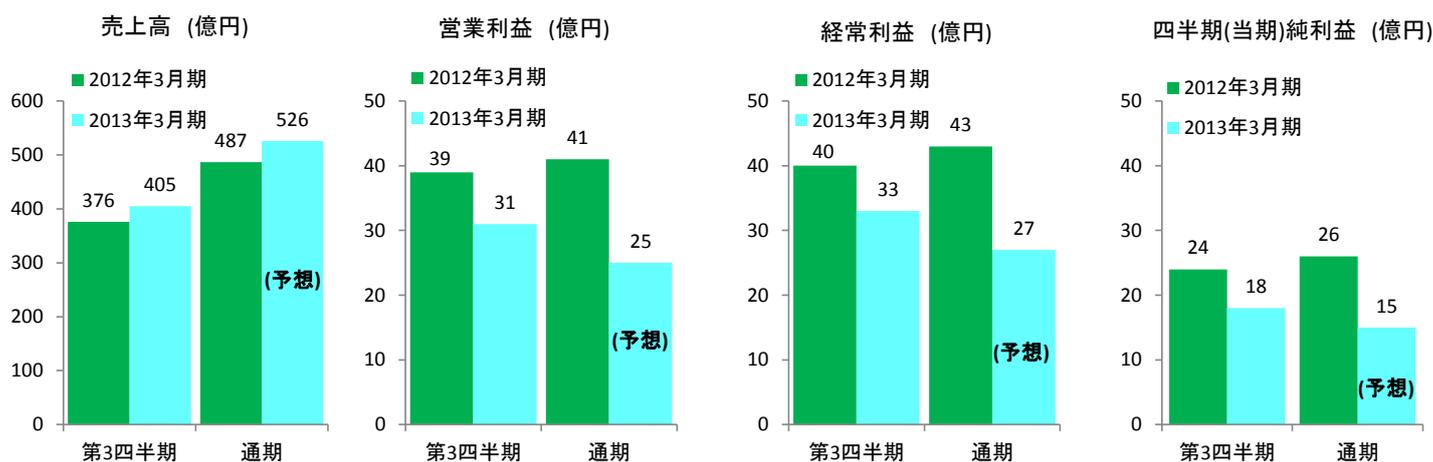


鳥居薬品株式会社

# I サマリー情報

## ① 経営成績

(単位: 百万円)	2012年3月期 第3四半期 A	2013年3月期 第3四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2012年3月期 通期実績	2013年3月期 通期予想 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高	37,633	40,527	2,893	7.7	48,717	52,600	77.0
営業利益	3,903	3,159	△744	△19.1	4,153	2,500	126.4
経常利益	4,059	3,312	△746	△18.4	4,338	2,700	122.7
四半期(当期)純利益	2,479	1,892	△587	△23.7	2,611	1,500	126.2
<b>(参考)</b>							
研究開発費	3,580	5,838	2,257	63.0	4,631	8,020	72.8
1株当たり四半期(当期) 純利益(EPS)	(円)	87.62	66.87	△20.75	92.27	53.00	
自己資本四半期(当期) 純利益率(ROE)	(%)	3.3	2.5	△0.8	3.5	-	
総資産経常利益率	(%)	4.7	3.7	△1.0	5.0	-	
売上高営業利益率	(%)	10.4	7.8	△2.6	8.5	-	
総資産四半期(当期) 純利益率(ROA)	(%)	2.9	2.1	△0.8	3.0	-	



## ② 財政状態

(単位: 百万円)	2012年3月期 A	2013年3月期 第3四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
総資産	87,734	90,965	3,230	3.7
純資産	75,832	76,576	744	1.0
自己資本比率	(%)	86.4	84.2	△2.2
1株当たり純資産(BPS)	(円)	2,679.48	2,705.81	26.33

## Ⅱ 2013年3月期 第3四半期実績

### ① 四半期損益計算書

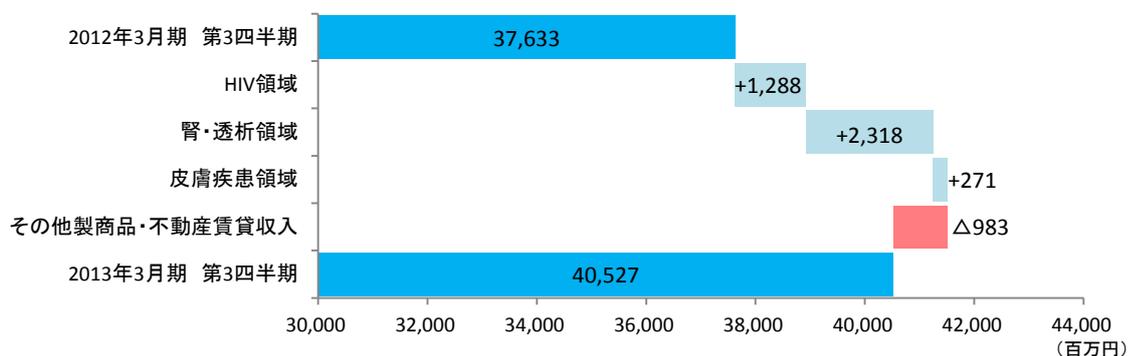
(単位:百万円)	2012年3月期	2013年3月期	増減額	増減率 (%)
	第3四半期 A	第3四半期 B		
売上高	37,633	40,527	2,893	7.7
製商品売上高	37,461	40,356	2,894	7.7
HIV領域	7,932	9,220	1,288	16.2
腎・透析領域	8,497	10,815	2,318	27.3
皮膚疾患領域	8,685	8,956	271	3.1
その他	12,347	11,363	△983	△8.0
不動産賃貸収入	171	170	△0	△0.4
売上原価	15,611	17,571	1,960	12.6
製商品売上原価	15,562	17,525	1,963	12.6
不動産賃貸原価	48	45	△2	△6.0
売上総利益	22,022	22,955	933	4.2
販売費及び一般管理費	18,118	19,795	1,677	9.3
販管費(研究開発費除く)	14,537	13,957	△579	△4.0
研究開発費	3,580	5,838	2,257	63.0
営業利益	3,903	3,159	△744	△19.1
営業外収益	157	174	16	—
営業外費用	2	21	19	—
経常利益	4,059	3,312	△746	△18.4
特別利益	800	—	△800	—
特別損失	91	27	△64	—
税引前四半期純利益	4,768	3,285	△1,482	△31.1
法人税等	2,288	1,392	△895	△39.1
四半期純利益	2,479	1,892	△587	△23.7

### (参考) 売上高に対する比率

(単位:%)	2012年3月期	2013年3月期	増減
	第3四半期 A	第3四半期 B	
売上原価	41.5	43.4	1.9
販売費及び一般管理費	48.1	48.8	0.7
研究開発費	9.5	14.4	4.9
営業利益	10.4	7.8	△2.6
経常利益	10.8	8.2	△2.6
四半期純利益	6.6	4.7	△1.9

## 【対前年同期実績増減要因】

### 売上高（40,527百万円 対前年同期+2,893百万円）

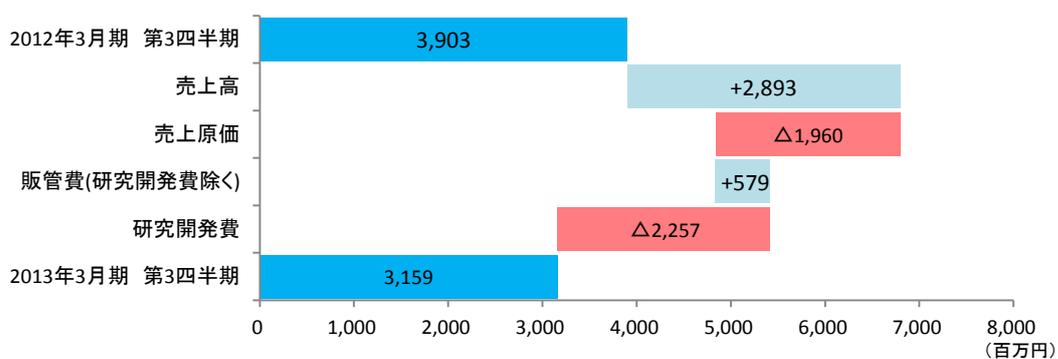


#### 主な増減要因

HIV領域	: ツルバダ配合錠 +1,329百万円
腎・透析領域	: レミッチカプセル +1,942百万円、ケイキサレート +375百万円
その他製商品	: 注射用フサン Δ505百万円、グリノーム錠 Δ374百万円

※詳細はP.4「② 製商品別・領域別売上高」を参照

### 営業利益（3,159百万円 対前年同期Δ744百万円）



#### 主な増減要因

売上原価	: 売上高の増加
販管費(研究開発費除く)	: 消耗品費、販売促進費の減少
研究開発費	: 臨床試験費用(TO-203)の増加

### 経常利益（3,312百万円 対前年同期Δ746百万円）

特記事項：特になし

### 四半期純利益（1,892百万円 対前年同期Δ587百万円）

前期 特別利益800百万円（共同開発解消に伴う受取戻金784百万円等）

② 製商品別・領域別売上高

a. 製商品別売上高

(単位: 百万円)	2012年3月期 第3四半期 A	2013年3月期 第3四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
製商品売上高	37,461	40,356	2,894	7.7
レミッチカプセル 経口そう痒症改善剤 [腎・透析領域]	7,360	9,303	1,942	26.4
ツルバダ配合錠 抗ウイルス化学療法剤(抗HIV薬) [HIV領域]	7,515	8,844	1,329	17.7
アンテベート ※ 外用副腎皮質ホルモン剤 [皮膚疾患領域]	5,070	5,190	119	2.4
注射用フサン ※ 蛋白分解酵素阻害剤 [その他]	4,126	3,620	△505	△12.3
ユリノーム錠 ※ 尿酸排泄薬(高尿酸血症治療剤) [その他]	2,561	2,186	△374	△14.6
ケイキサレート ※ 高カリウム血症改善剤 [腎・透析領域]	1,136	1,511	375	33.1
ドボネックス軟膏 尋常性乾癬治療剤 [皮膚疾患領域]	1,385	1,464	78	5.7
ビオスリー 活性生菌製剤(整腸剤) [その他]	1,301	1,437	136	10.5
ゼフナート 抗真菌薬 [皮膚疾患領域]	1,195	1,272	76	6.4
マグセント 切迫早産における子宮収縮抑制剤 [その他]	950	1,039	88	9.4
ロコイド ※ 外用副腎皮質ホルモン剤 [皮膚疾患領域]	1,033	1,030	△3	△0.3
その他製商品	3,824	3,454	△369	△9.7

※ 自社品

b. 領域別売上高

(単位: 百万円)	2012年3月期 第3四半期 A	2013年3月期 第3四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
製商品売上高	37,461	40,356	2,894	7.7
HIV領域 (ツルバダ配合錠、その他HIV治療薬)	7,932	9,220	1,288	16.2
腎・透析領域 (レミッチカプセル、ケイキサレート)	8,497	10,815	2,318	27.3
皮膚疾患領域 (アンテベート、ドボネックス軟膏、ゼフナート、ロコイド)	8,685	8,956	271	3.1
その他 (注射用フサン、ユリノーム錠、ビオスリー、マグセント、その他製商品)	12,347	11,363	△983	△8.0

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位: 百万円)	2012年3月期 第3四半期 A	2013年3月期 第3四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
自社品売上高	15,469	15,060	△409	△2.6
自社品比率 (%)	41.3	37.3	△4.0	-

### ③ 四半期貸借対照表

(単位:百万円)	2012年3月期	2013年3月期	増減額	増減率 (%) (B-A)/A	構成比 (%) (当四半期)
	A	第3四半期 B			
流動資産	70,352	70,382	30	0.0	77.4
現金及び預金	25,106	20,678	△4,428		
CMS預託金 ※1	6,276	5,975	△300		
受取手形及び売掛金	19,580	21,457	1,877		
有価証券	11,200	14,306	3,106		
たな卸資産	6,342	5,966	△375		
その他	1,846	1,997	151		
固定資産	17,382	20,582	3,199	18.4	22.6
有形固定資産	5,297	5,791	494		
無形固定資産	704	657	△47		
投資その他の資産	11,380	14,133	2,752		
投資有価証券	6,392	5,728	△664		
長期前払費用	2,750	6,041	3,291		
その他	2,238	2,363	125		
資産合計	87,734	90,965	3,230	3.7	100.0
流動負債	11,231	13,695	2,464	21.9	15.0
買掛金	4,717	5,924	1,206		
未払金	2,447	4,642	2,195		
未払法人税等	1,706	1,155	△551		
賞与引当金	1,156	585	△571		
その他	1,202	1,387	185		
固定負債	670	692	21	3.3	0.8
負債合計	11,902	14,388	2,486	20.9	15.8
株主資本	75,624	76,384	759	1.0	84.0
評価・換算差額等	208	192	△15	△7.6	0.2
純資産合計	75,832	76,576	744	1.0	84.2
負債純資産合計	87,734	90,965	3,230	3.7	100.0

※1 「CMS（キャッシュ・マネージメント・システム）預託金」は、JTグループにおいて国内グループ会社を対象としたキャッシュ・マネージメント・システムを統括している日本たばこ産業(株)への資金の預託であります。

#### 主な増減要因

##### (流動資産)

- 受取手形及び売掛金 : 売上高の増加による増加
- 有価証券 : 譲渡性預金の取得及び投資有価証券からの振替による増加、債券の償還による減少
- たな卸資産 : 商品及び製品在庫の減少

##### (固定資産)

- 有形固定資産 : 製造設備への投資による増加
- 投資有価証券 : 有価証券への振替による減少、債券の取得による増加
- 長期前払費用 : 新規抗HIV薬に係る販売権の取得※2等による増加

##### (流動負債)

- 買掛金 : 商品仕入の増加による増加
- 未払金 : 新規抗HIV薬に係る販売権の取得による増加
- 未払法人税等 : 法人税等の支払による減少
- 賞与引当金 : 賞与の支払による減少

##### (純資産)

- 株主資本 : 四半期純利益による増加、配当金の支払による減少

※2 2012年8月28日に、日本たばこ産業(株)から「JTK-303（エルビテグラビル）を含む配合錠」について、日本国内における独占的販売権を取得しております。なお、同社は2012年12月6日に、日本国内における製造販売承認申請を行っております。

#### ④ 設備投資の状況

(単位:百万円)	2012年3月期	2013年3月期	増減額	増減率 (%)
	第3四半期 A	第3四半期 B		
設備投資額	549	1,248	699	127.3
有形固定資産	383	1,147	763	199.4
無形固定資産	165	101	△64	△39.1

#### 当期の設備投資の内容

有形固定資産：主にアレルギー領域に係る商業生産用製造設備等への投資  
 無形固定資産：主に営業サポートシステム等、業務の効率化を目的とするソフトウェアへの投資

#### ⑤ 非資金項目

(単位:百万円)	2012年3月期	2013年3月期	増減額	増減率 (%)
	第3四半期 A	第3四半期 B		
減価償却費	887	778	△109	△12.3
長期前払費用償却費	498	462	△36	△7.4

#### ⑥ 研究開発の状況

開発番号	予定適応症等	剤形等	開発段階 (国内)					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
<b>腎・透析領域</b>								
JTT-751	高リン血症	経口剤				申請		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケリックス社と日本における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結</li> <li>・日本たばこ産業(株)との共同開発</li> <li>・日本たばこ産業(株)が2013年1月7日に製造販売承認申請</li> </ul>
<b>アレルギー領域</b>								
TO-194SL	スギ花粉症 (免疫(減感作)療法薬)	舌下液				申請		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社開発</li> <li>・2012年12月25日に製造販売承認申請</li> </ul>
TO-203	ダニを抗原とするアレルギー疾患 (喘息およびアレルギー性鼻炎) (免疫(減感作)療法薬)	舌下錠		Phase II / III				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALK社と日本における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結</li> <li>・自社開発</li> </ul>
TO-204	ダニを抗原とするアレルギー疾患 (喘息およびアレルギー性鼻炎) (免疫(減感作)療法薬)	注射剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALK社と日本における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結</li> <li>・自社開発</li> </ul>

### Ⅲ 2013年3月期 業績予想

※平成24年10月29日「平成25年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)」で発表しております通期の業績予想数値(売上高、営業利益、経常利益、当期純利益、1株当たり当期純利益)に変更はありません。

#### ① 損益計算書

(単位:百万円)	2013年3月期 前回予想 A	2013年3月期 修正予想 B	修正額 B-A	2012年3月期 通期実績 C	増減額 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
売上高	52,600	52,600	0	48,717	3,882	8.0
製商品売上高	52,380	52,380	0	48,489	3,890	8.0
HIV領域	12,240	12,150	△90	10,474	1,675	16.0
腎・透析領域	14,360	14,220	△140	11,276	2,943	26.1
皮膚疾患領域	11,330	11,520	190	11,139	380	3.4
その他	14,450	14,490	40	15,599	△1,109	△7.1
不動産賃貸収入	220	220	0	228	△8	△3.7
売上原価	23,000	23,000	0	20,539	2,460	12.0
売上総利益	29,600	29,600	0	28,178	1,421	5.0
販売費及び一般管理費	27,100	27,100	0	24,024	3,075	12.8
販管費(研究開発費除く)	19,090	19,080	△10	19,392	△312	△1.6
研究開発費	8,010	8,020	10	4,631	3,388	73.2
営業利益	2,500	2,500	0	4,153	△1,653	△39.8
経常利益	2,700	2,700	0	4,338	△1,638	△37.8
当期純利益	1,500	1,500	0	2,611	△1,111	△42.6

#### (参考) 売上高に対する比率

(単位:%)	2013年3月期 前回予想 A	2013年3月期 修正予想 B	増減 B-A	2012年3月期 通期実績 C	増減 B-C
売上原価	43.7	43.7	0.0	42.2	1.5
販売費及び一般管理費	51.5	51.5	0.0	49.3	2.2
研究開発費	15.2	15.2	0.0	9.5	5.7
営業利益	4.8	4.8	0.0	8.5	△3.7
経常利益	5.1	5.1	0.0	8.9	△3.8
当期純利益	2.9	2.9	0.0	5.4	△2.5

② 製商品別・領域別売上高

a. 製商品別売上高

(単位: 百万円)	2013年3月期 前回予想 A	2013年3月期 修正予想 B	修正額 B-A	2012年3月期 通期実績 C	増減額 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
製商品売上高	52,380	52,380	0	48,489	3,890	8.0
レミッチカプセル 経口そう痒症改善剤 [腎・透析領域]	12,200	12,210	10	9,735	2,474	25.4
ツルバダ配合錠 抗ウイルス化学療法剤〔抗HIV薬〕〔HIV領域〕	11,790	11,670	△120	9,945	1,724	17.3
アンテベート ※ 外用副腎皮質ホルモン剤 [皮膚疾患領域]	6,690	6,780	90	6,584	195	3.0
注射用フサン ※ 蛋白分解酵素阻害剤 [その他]	4,450	4,530	80	5,131	△601	△11.7
ユリノーム錠 ※ 尿酸排泄薬(高尿酸血症治療剤) [その他]	2,830	2,740	△90	3,238	△498	△15.4
ケイキサレート ※ 高カルウム血症改善剤 [腎・透析領域]	2,160	2,010	△150	1,540	469	30.4
ドボネックス軟膏 尋常性乾癬治療剤 [皮膚疾患領域]	1,910	1,890	△20	1,808	81	4.5
ビオスリー 活性生菌製剤〔整腸剤〕 [その他]	1,840	1,840	0	1,712	127	7.4
ゼフナート 抗真菌薬 [皮膚疾患領域]	1,420	1,510	90	1,403	106	7.6
ロコイド ※ 外用副腎皮質ホルモン剤 [皮膚疾患領域]	1,310	1,340	30	1,344	△4	△0.3
マグセント 切迫早産における子宮収縮抑制剤 [その他]	1,290	1,290	0	1,188	101	8.6
その他製商品	4,490	4,570	80	4,857	△287	△5.9

※ 自社品

b. 領域別売上高

(単位: 百万円)	2013年3月期 前回予想 A	2013年3月期 修正予想 B	修正額 B-A	2012年3月期 通期実績 C	増減額 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
製商品売上高	52,380	52,380	0	48,489	3,890	8.0
HIV領域 〔ツルバダ配合錠、その他HIV治療薬〕	12,240	12,150	△90	10,474	1,675	16.0
腎・透析領域 〔レミッチカプセル、ケイキサレート〕	14,360	14,220	△140	11,276	2,943	26.1
皮膚疾患領域 〔アンテベート、ドボネックス軟膏、ゼフナート、ロコイド〕	11,330	11,520	190	11,139	380	3.4
その他 〔注射用フサン、ユリノーム錠、ビオスリー、マグセント、その他製商品〕	14,450	14,490	40	15,599	△1,109	△7.1

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位: 百万円)	2013年3月期 前回予想 A	2013年3月期 修正予想 B	修正額 (率) B-A	2012年3月期 通期実績 C	増減 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
自社品売上高	19,560	19,510	△50	19,856	△346	△1.7
自社品比率 (%)	37.3	37.2	△0.1	41.0	△3.8	-

### ③ 設備投資の状況

(単位:百万円)	2013年3月期 前回予想 A	2013年3月期 修正予想 B	修正額 B-A	2012年3月期 通期実績 C	増減額 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
設備投資額	1,422	1,606	184	849	756	89.0
有形固定資産	1,262	1,448	186	613	834	136.2
無形固定資産	160	158	△2	236	△78	△33.3

#### 当期の設備投資の内容

有形固定資産：主にアレルゲン領域に係る商業生産用製造設備等への投資

無形固定資産：主に営業サポートシステム等、業務の効率化を目的とするソフトウェアへの投資

### ④ 非資金項目

(単位:百万円)	2013年3月期 前回予想 A	2013年3月期 修正予想 B	修正額 B-A	2012年3月期 通期実績 C	増減額 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
減価償却費	1,061	1,068	7	1,194	△126	△10.6

### ⑤ 配当

	2013年3月期 前回予想 A	2013年3月期 修正予想 B	修正額 (率) B-A	2012年3月期 通期実績 C	増減 B-C	増減率 (%) (B-C)/C
1株当たり配当金 (円)	40	40	0	40	0	0.0
配当性向 (%)	75.5	75.5	0.0	43.4	32.1	-

### 【予想数値に関する注意事項】

本資料に記載しております予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績は、様々な要素により、これらの予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。なお、現時点において、実際の業績に影響を与えるリスクや不確実な要素としては、以下のような事項を挙げることができます。（かかるリスクや不確実な要素はこれらの事項に限定されるものではありません。）

- ◇ 薬事法その他の法令または規制の変化
- ◇ 薬価の改定
- ◇ 副作用の発現
- ◇ 研究開発の遅延または中止
- ◇ 製商品の供給停止
- ◇ 訴訟の提起